

魚類写真資料データベース (KPM-NR) に登録された 水中写真に基づく伊豆半島大瀬崎産魚類目録

瀬能 宏・御宿昭彦・反田健児・野村智之・松沢陽士

Hiroshi Senou, Akihiko Mishiku, Kenji Sorita,
Tomoyuki Nomura and Youji Matsuzawa: List of the Fishes of Osezaki,
the Western Coast of the Izu Peninsula, Suruga Bay,
on the Basis of the Underwater Photographs Registered to KPM-NR

はじめに

海産魚類の生物地理学的研究を行う場合、基礎資料として各地の詳細かつ正確な魚類相の把握が不可欠であるが、これを実行することは容易ではない。例えばある地点の魚類目録を作成する際、標本の採集を中心に目視確認を併用するのが普通であるが、目視による同定の正確さは観察者の能力に大きく左右されるし、何よりも同定に疑問が生じた時に再確認ができない。また、沿岸の潜水可能な場所の多くは同時にレジャーのためのダイビングポイントであることが多く、そこで多数のダイバーの観察の対象となっている多くの魚を採集することは、研究のためと言えども社会通念上問題があろう。さらに、海中を自由遊泳する魚類の採集にはスキューバの使用が効果的であるが、地元の漁業協同組合との調整や法的手続きも必要である。

一方、近年のレジャーダイバー人口の爆発的増加と水中写真器材の飛躍的普及は、フィッシュウォッチングブームと相まって、ダイバーが撮影した魚の水中写真を標本と同じように博物館の一次資料として位置づけることを可能にした(瀬能, 1996)。多数のダイバーが趣味として保管している膨大な水中写真を公共研究機関の資料としてデータベース化できれば、魚類相調査の際に発生する上述のような問題は一挙に解決できる。

神奈川県立生命の星・地球博物館では、「魚類写真資料データベース」として実際に魚類の水中写真のデータベース化を試みており、1995年度にはその初の応用例として伊豆諸島八丈島産の魚類目録を完成させた(古瀬ほか, 1996)。今回は世界

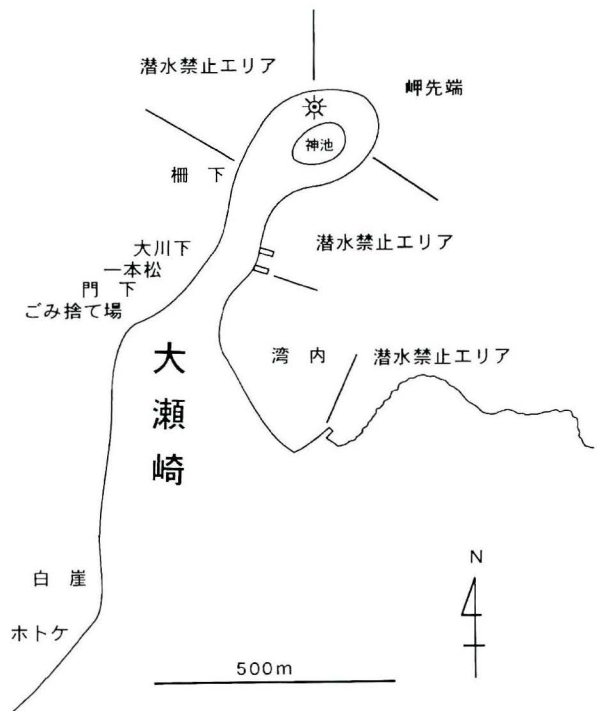


図1. 調査地点.

でも屈指のダイビングポイントであり、データベース中のデータ量も充実している伊豆半島大瀬崎産の魚類の目録化を試みたのでここに報告する。

調査地の概況

大瀬崎は急深な駿河湾の湾奥部の東端に位置する小さな岬であり、地形学的には同じ駿河湾の対極に位置する三保半島と同じ砂嘴である。この岬はほぼ北、すなわち駿河湾の奥に向かってわずかに東側にカーブしながらのびている。調査地点は

岬の東側の湾内、岬先端、そして岬の西側の外海の計3つのエリアに大別される(図1)。外海には北から柵下、売店裏(大川下)、一本松、門下、ゴミ捨て場、白崖、ホトケの計7カ所のポイントがある。以下、各地点の概要を述べる。

湾内：岸から約50m沖に人工の石垣があり、石垣の岸側には碎石が投入されて人工の砂利底になっている。石垣上部の水深は2～3m、下部で6m程度である。石垣から沖に向かって非常に緩い斜面が続き、水深28mから急角度で深度を増す。底質はやや粒子の細かい砂底で、沖合いほど粒子は粗くなる。水深6～11m付近には小転石地が所々にみられる。石垣の沖側には浮桟橋や定置網のアンカー、人為的に沈められたタイヤなどの人工魚礁が点在する。湾内の全体的な地形はすりばち状で、最深部は約45mである。

岬先端：岸から約20m沖までは非常に緩やかな傾斜の小さなゴロタ石底で、水深2～3m付近から急角度で深度を増す。急傾斜は概ね水深70mで平坦な砂泥底となるが、湾内側の一部では70m以深も緩やかな傾斜が続いている。また、湾内側では砂底に幾筋かの小さなゴロタ石の根が伸びており、根の上にはムチカラマツやソフトコーラルが生育している。これらの根は水深35～40m程度で途切れる。先端側では全体が小さなゴロタ石の斜面となり、岸寄りにはソフトコーラル、沖寄りにはムチカラマツが多く生育する。

柵下：岸から水深約15mまでゴロタ石が続き、その先は砂底となる。水深25m付近に大きなゴロタ石が積み重なった落差5m程の崖がある。崖の幅は約30mで、その下はそれまでと同様砂底であるが、海底の傾斜は急になり、ムチカラマツが生育する。また、点在する岩には多数のソフトコーラルが生育する。崖の左右はそれまでよりも少し傾斜の強い砂底となり、付着生物の多い岩が点在する。

売店裏(大川下)～ゴミ捨て場：売店裏からゴミ捨て場まで続く外海は概ね同様な水中景観が続く。岸から水深約15mまでゴロタ石が続き、その先は砂底となる。水深約20mからソフトコーラルの付着した岩が点在し、その沖では水深30m程で一段深い砂底となる。ここにもそれまでと同様にソフトコーラルの付着した岩が点在する。ゴミ捨て場の南側では水深10m付近から砂地まじりの小さなゴロタ石底が続き、水深25m付近から傾斜が急になり、水深約35mで砂底となる。

白崖：ゴミ捨て場のさらに南にあり、水深18m付近の砂底にソフトコーラルの付着した三角岩と呼ばれる大きな根がある。

ホトケ：白崖よりさらに南にあり、岸から水深12m付近までは岩礁で、そこから沖側は砂底、水深27mの地点に高さ10m程のホトケ岩と呼ばれる根がある。ここもソフトコーラルが豊富である。

材料と方法

魚類目録作成のために使用した水中写真は、神奈川県立生命の星・地球博物館の「魚類写真資料データベース(KPM-NR)」に1995年3月から1996年11月までの間に登録されたもので、大瀬崎で撮影された2598件である。写真の提供者(順不同、敬称略)は以下のとおりである：阿部貴裕、横山高雄、加藤幸人、河田雅隆、河島佳苗、河野浩一、栗原反彦、古田土裕子、御宿昭彦、今井典子、佐藤 勉、皿谷徳久、三浦褒子、山崎宏之、春名博章、小林 裕、小林延行、松沢陽士、松野清伯、深沢安雄、西鳥羽 稔、赤堀智樹、浅野 勤、大塚幸彦、仲野考英、島田 洋、内野啓道、内野美穂、反田健児、平山 昌、峯水 亮、望月 淳、木村鉄太郎、野村智之、額額育雄。

結果は表1にまとめて示した。目・科・種の分類は中坊編(1995)に準拠した。表中の配列順序は目と科については中坊編(1995)に従い、種は学名のアルファベット順に配列した。ただし、標準和名から中坊編(1995)によって学名を知ることができる場合がほとんどなので、一部の例外を除き学名は省略した。画像資料の登録番号については下の桁の有効な数字のみを示した。

結 果

写真によって確認された魚類は、25目118科615種および若干の未同定種である(表1)。中坊編(1995)に掲載されていないか、あるいは同定に問題のある種について以下に補足しておく。

ツノザメ属の1種：背鰭棘の存在や尾鰭の形状からツノザメ属の1種と思われるが、種レベルでの同定は困難であった。

アカエイ属の1種：体盤の色彩は黒みが強いこと、呼吸孔周辺や体盤の縁辺に黄色部がないことなどから、アカエイ以外のアカエイ属の1種と思われるが、種レベルの同定は困難であった。

Gymnothorax bacalladoi Böhlke et Brito, 1987：大阪市立自然史博物館の波戸岡清峰氏によ

り本種に同定された。本種は同氏により伊豆海洋公園産の標本に基づく検討が行われている。

ウツボ属の1種：上顎の下縁に沿って円形の白色斑がならぶことが特徴で、本種についても前種同様に波戸岡氏により伊豆海洋公園産の標本に基づく検討が行われている。

Apterichtus klazingai (Weber, 1913) : Randall *et al.* (1990)により本種に同定された。日本からは未記録で、標本の採集とその検討が急務である。大瀬崎以外にも沖縄島(KPM-NR9932, 池田正樹氏撮影)と伊江島(KPM-NR10558, 長井晋輔氏撮影)で撮影されている。

ホタテウミヘビ：体の地色は灰色あるいは淡褐色で、頭部の側線孔の周囲は明瞭に黒いこと、背鰭前部に暗色域があることなどから本種に同定した。近似種のミナモトウミヘビは、益田ほか編(1984)に図示された個体(pl. 33-H)をみる限り、体全体が濃褐色で、側線孔の周囲に黒い縁取りがない。

カクレウオ科の1種：画像からの属・種レベルの同定は困難であった。

キアンコウ：水中写真で近似種のアンコウとどのように区別できるか、現時点では不明である。しかし、山田(1986)によれば、アンコウは通常全長25cm位であり、30cmを越えることは稀とされていることから、全長30cmを越える大型のものは大部分がキアンコウに同定されると思われる。

ナミノハナ属魚類：日本には既知種のナミノハナ以外に少なくとも2未記録種の分布が知られており(中坊編, 1995 : p. 1282), 写真からの種レベルの同定は困難であった。

フリソデウオ科の1種：本科魚類の稚魚の同定に関する知見は乏しく、属・種レベルの同定は困難であった。なお、撮影個体は採集されて神奈川県立生命の星・地球博物館魚類資料(KPM-NI 2643)として登録・保管されており、今後も同定のための調査を継続したい。

アカマツカサ属の1種：本種は写真から計数される縦列鱗数が約28枚であること、吻は短く、下顎は突出しないこと、背鰭棘部に黄色域がないこと、鰓膜は明瞭に黒いこと、背・臀鰭軟条部先端と尾鰭上葉上縁と下葉下縁に沿って黒色域があることなどが特徴であり、峯水(1995)によりツマリマツカサとして紹介されたものと同種と思われる。本種はRandall and Yamakawa (1996)により高知県柏島で得られた標本に基づき新種として記

載された*Myripristis kochiensis*に類似するが、正確な種の同定には至らなかった。

マダラフサカサゴ属の1種：京都大学の中坊徹次博士によれば、*Sebastapistes galactacma* Jenkins, 1903に同定され、現在、多数の標本に基づく検討が行われている。

アナハゼ属の1種：既知種に色彩が一致するものがなく、標本の入手が急務である。

シマアジ：日本でシマアジと同定されているものには、きわめて近似した2種が含まれていることが最近の遺伝学的研究で明らかにされた(Yamaoka *et al.*, 1992)。両種が写真で確認できる特徴により識別できるかどうかは不明である。

Apolemichthys xanthurus (Bennett, 1832) : 頭部が白化した色彩異常個体が1個体撮影された。本種の分布域はモーリシャス、スリランカ、インド東岸を含む西部インド洋であり(Allen, 1979), 当地における出現は人為的に放流されたか、あるいは大型船舶のバラスト水に混入して偶然運搬されたかのいずれかと考えられる。

テンスモドキ：本種を含むホンテンスモドキ属の分類は遅れている。本報告では色彩変異に富む1種とみなした。

Paracheilinus sp. : 眼の上縁に白斑があることから容易に本属の1種に同定されるが、幼魚のため種レベルの同定は困難であった。

オハグロベラ属魚類：主鰓蓋に眼状斑を持つことが特徴だが、本属魚類の分類は遅れており、種レベルの同定は困難であった。既知のオハグロベラの色彩変異の幅についても明らかにする必要がある。

テンス、ホシテンスおよびテンス属の1種：本属魚類の分類はきわめて遅れており、種レベルの同定は困難であるが、これまでに登録された画像を検討した結果、色彩により3タイプに分類された。本報告のテンスは益田・小林(1994)により図示されたテンスの成魚あるいは未成魚(p. 287, figs. 6-8 & p. 288, fig. 1)に一致した。ホシテンスは幼魚だけが撮影されており、これまで多くの図鑑等でテンスの幼魚として掲載されているもの(例えば益田・小林, 1994: p. 288, fig. 2)に一致する。眼から斜め後方に向かう斜行帯が特徴である。テンス属の1種は体側や頭部の斑紋はすべて垂直帯で、やや成長したものでは背鰭棘部直下の体側に1黒色斑を持つ。テンスの幼魚に同定される可能性が高いが、本報告では別種として扱っ

ておく。

ウサギトラギス：鈴木ほか(1996)により、日本初記録種として報告された。色彩や第1背鰭の形状により同定は容易。今回、これまで未知の雌と思われる第1背鰭の短い個体(KPM-NR9243, 松沢撮影)が撮影された。

ホカケトラギス：これまで未知の雌と思われる個体(KPM-NR9288, 9289, 9293, 9294：瀬瀬育雄氏撮影；KPM-NR9785-9787：古田土裕子氏撮影)が撮影された。

トラギス属の1種：本種は益田・小林(1994)によりハワイトラギスの幼魚・変異として図示された個体(p. 306, fig. 4)と同種である。本種については著者のひとり瀬能とハワイのビショップ博物館のランドール博士により、小笠原諸島産や琉球列島産の標本に基づく検討が行われている。

コクテントラギス：益田ほか編(1984)により図示された個体(pl. 260-F)によく一致した。古瀬ほか(1996)により八丈島からも報告されている(KPM-NR5663, 高須英之氏撮影)。カモハトラギスとの比較検討が必要である。

ヘビギンポ科の1種：体の色彩から容易に既知種から区別できるが、本科魚類の分類は遅れており、属・種レベルの同定は困難であった。

コケギンポ属魚類：少なくともコケギンポとアラソコケギンポを含む2～3種が含まれるが、本属魚類の分類は遅れており、種レベルの同定は困難であった。

チビヌメリ：Fricke and Brownell (1993)により三宅島産の標本に基づき新種として記載された種で、その後、益田・小林(1994)に四国で撮影された水中写真が掲載された。本報告の魚は、益田・小林の図(p. 324, figs. 7 & 8)によく一致した。

オオガラスハゼ、ガラスハゼおよびガラスハゼ属魚類：種を識別するための目立った色彩がないため、種レベルの同定は難しい。本報告では吻が比較的長く、体形は細長いものをオオガラスハゼ、吻が短く、体形は太短いものをガラスハゼに同定し、どちらも判断のつかないものはガラスハゼ属魚類にまとめた。ガラスハゼ属魚類にはホソガラスハゼに同定されるべきものも含まれると思われる、今後これらの種類の写真による識別方法の確立が急務である。

オキナワハゼ属の1種：本属魚類の写真からの同定はきわめて困難である。

イトヒキハゼ属魚類：林・長谷川(1994)に図示されたヒメイトヒキハゼに類似するが、撮影された個体はいずれも幼魚であり、イトヒキハゼの幼魚との識別点が明確ではないため、同定は困難であった。

イソハゼ属魚類：色彩から少なくとも3～4種を含むが、本属魚類は分類が遅れており、写真からの同定はきわめて困難である。

ミミズハゼ属魚類：本属魚類は分類がきわめて遅れており、種レベルの同定はきわめて困難である。

Stonogobiops nematodes Hoese et Randall, 1982：Hoese and Randall (1982)により容易に本種に同定されるが、日本からの標本に基づく正式な記録はなく、和名も与えられていない。

キツネメネジリンボウ：Iwata and Hirata (1994)や平田ほか(1994)により容易に本種に同定された。

ベニハゼ属の1種：益田・小林(1994)により図示されたベニハゼ属の1種(p. 338, fig. 3)と同種である。

キラキラハゼ：御宿・瀬能(1996)により生時の色彩が初めて紹介され、テッポウエビ類との共生も確認された。

ヤツシハゼ属の1種：体側に黄色い多数の細横線があることが特徴で、大瀬崎以外にも和歌山県串本(KPM-NR5980 & 5983, 山崎公裕氏撮影)で撮影されている。

ハゼ科の1種：ヤツシハゼ属に近縁と思われる共生ハゼで、巣穴のわずか上部で頭部を上にしてホバーリングしている。体側中央後半に淡く細い輝青色縦線があること、口角部に黒色斑があることなどの他は目立った斑紋がない。本種については標本の採集が急務である。

Gunnelllichthys curiosus Dawson, 1968：Dawson (1968)やRandall *et al.* (1990)により容易に本種に同定される。著者のひとり瀬能により、標本に基づく正式な報告を現在準備中である。

クロユリハゼ属の1種：ハナハゼに酷似するが、尾鰭の鰭条はまったく伸長しない。標本に基づく検討が急務である。

テングハギ属魚類：一部の例外を除くと、本属魚類の幼魚の種レベルの同定はきわめて困難である。

ウマヅラハギ属魚類：体形が既知のウマヅラハギと異なり、種レベルの同定は困難であった。

おわりに

大瀬崎の魚類相については、断片的に出現種が報告あるいは紹介されることはあっても(例えば Katayama and Masuda, 1990; 瀬能, 1991; 下山, 1991; 瓜生, 1991; 瀬能, 1992 & 1993; 今井, 1993; 阿部, 1993a, b; 瀬能・柳田, 1994; 瀬能・御宿, 1994; 霞, 1994; 鈴木, 1994; 御宿・瀬能, 1995a, b; 峯水, 1995; 小林, 1995; 御宿・瀬能, 1995c; 横山, 1995; 鈴木ほか, 1996; 反田, 1996; 阿部, 1996a, b; 御宿・瀬能, 1996), これまで学術的にその全体像が把握されることはなかった。

今回報告された魚類は600種を越えており、駿河湾全体の約1150種(塩原ほか, 1996)の過半数にのぼることから考えて、一地域で確認された魚類の種類数としてはきわめて多い部類に入ると思われる。もちろん、水中写真という特性上、隠遁生活を送る魚類やダイビングの不可能な水深帯に生息する魚類など、撮影の困難な魚類は欠落している可能性が高いが、同地の魚類相をかなりの精度で反映しているものと思われる。

今後は追加種の蓄積はもちろんのこと、既知種の生息状況や経年的な出現状況の把握につとめると同時に、同様な調査を他地域でも進めて、将来は相模湾・伊豆半島沿岸・駿河湾とそれらの関連海域の生物地理学的考察を行いたい。

謝 辞

水中写真を提供された多くの方々(材料と方法の項を参照)に対して深くお礼申し上げる。一部の種の同定に関しては大阪市立自然史博物館の波戸岡清峰氏、京都大学農学部の中坊徹次博士、ならびに東京都板橋区の清水 長氏にお世話になった。ここに記して感謝の意を表する。また、画像データの入力やデータベースシステムの運用面でお世話になった神奈川県立生命の星・地球博物館の鈴木智明、押小路珠左、常盤悦子の諸氏ならびに同博物館ボランティアの古田土裕子氏らに対して深謝する。なお、本研究の一部は著者のひとり瀬能に与えられた文部省科学研究費課題番号08680219による補助を受けた。

引用文献

阿部貴裕, 1993a. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 4(10): 6.

阿部貴裕, 1993b. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 4(12): 7.

阿部貴裕, 1996a. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 7(6): 7.

阿部貴裕, 1996b. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 7(7): 5.

Allen, G., 1979. Butterfly and angelfishes of the world. Vol. 2. Contents + pp. 149-352. A Wiley-Interscience Publ., New York.

Dawson, C. E., 1968. Two new wormfishes (Gobioidea: Microdesmidae) from the Indian Ocean. *Proc. Biol. Soc. Wash.*, 81: 53-67.

Fricke, R. and M. Z. Brownell, 1993. Two new dragonets of the genus *Callionymus* (Callionymidae) and a record of *Callionymus corallinus* from Miyake-jima, Izu Islands, Japan. *Japan. J. Ichthyol.*, 40(1): 1-10.

古瀬浩史・瀬能 宏・加藤昌一・菊池 健, 1996. 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に登録された水中写真に基づく八丈島産魚類目録. 神奈川自然誌資料, (17): 49-62.

林 公義・長谷川孝一, 1993. ヒメイトヒキハゼ. 伊豆海洋公園通信, 5(1): 1.

平田智法・大西信弘・平松 亘・岩田明久, 1994. 高知県で最近発見されたキツネメネジリンボウ. 伊豆海洋公園通信, 5(10): 6-7.

Hoese, D. F. and J. E. Randall, 1982. Revision of the Indo-Pacific gobiid fish genus *Stonogobiops*. *Indo-Pacific Fishes*, (1): 1-18, pls. 1-3.

今井圭介, 1993. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 4(9): 6.

Iwata, A. and T. Hirata, 1994. A new gobiid fish, *Stonogobiops pentafasciata*, from Kashiwajima Island, Kochi Prefecture, Japan. *Japan. J. Ichthyol.*, 41(2): 189-193.

霞 朋敬, 1994. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 5(7): 6.

Katayama, M. and H. Masuda, 1990. New record of an anthiine fish *Luzonichthys waitei* from Japan. *Japan. J. Ichthyol.*, 37(1): 69-70.

小林 裕, 1995. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 6(6): 5.

- 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編, 1984. 日本産魚類大図鑑. xx+448 pp., 370 pls. 東海大学出版会, 東京.
- 益田 一・小林安雅, 1994. 日本産魚類生態大図鑑. 45+465 pp. 東海大学出版会, 東京.
- 峯水 亮, 1995. 大瀬崎湾内の海. 伊豆海洋公園通信, 6(6): 4.
- 御宿昭彦・瀬能 宏, 1995a. テングハコフグ. 伊豆海洋公園通信, 6(3): 1.
- 御宿昭彦・瀬能 宏, 1995b. フタスジヒメジ(幼魚). 伊豆海洋公園通信, 6(5): 1.
- 御宿昭彦・瀬能 宏, 1995c. イサゴハゼ. 伊豆海洋公園通信, 6(10): 1.
- 御宿昭彦・瀬能 宏, 1996. キラキラハゼ. 伊豆海洋公園通信, 7(11): 1.
- 中坊徹次編, 1995. 日本産魚類検索: 全種の同定. 初版補訂第2刷. xxxiv+1477 pp. 東海大学出版会, 東京.
- Randall, J. E., G. R. Allen and R. C. Steene, 1990. Fishes of the Great Barrier Reef and Coral Sea. Crawford House Press, Bathurst, NSW, xx+507 pp.
- Randall, J. E. and T. Yamakawa, 1996. Two new soldierfishes (Beryciformes: Holocentridae: *Myripristis*) from Japan. *Ichthyol. Res.*, 43(3): 211-222.
- 瀬能 宏, 1991. ミナミハナダイ. 伊豆海洋公園通信, 2(5): 1.
- 瀬能 宏, 1992. ニセボロカサゴ. 伊豆海洋公園通信, 3(8): 1.
- 瀬能 宏, 1993. アミウツボ. 伊豆海洋公園通信, 4(5): 1.
- 瀬能 宏, 1996. 魚類の水中写真の博物館における資料的価値と研究への応用例. 1996年度日本魚類学会年会講演要旨. p. 6. 日本魚類学会.
- 瀬能 宏・御宿昭彦, 1994. シロオビハナダイの分布および生態に関する最近の知見について. 伊豆海洋公園通信, 5(7): 2-5.
- 瀬能 宏・柳田満彦, 1994. ホシヨウジ. 伊豆海洋公園通信, 5(2): 1.
- 下山 廣, 1991. 伊豆の海(大瀬崎). 伊豆海洋公園通信, 2(5): 7.
- 塩原美敏・青木光義・久保田 正, 1996. 駿河湾の魚類. 東海大学海洋学部編, 新版駿河湾の自然, pp. 157-172. 静岡新聞社, 静岡.
- 反田健児, 1996. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 7(4): 5.
- 鈴木敬字, 1996. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 6(1): 6.
- 鈴木寿之・瀬能 宏・野村智之, 1996. 日本海から採集された日本初記録のホカケトラギス科の1種について. 伊豆海洋公園通信, 7(3): 2-4.
- 瓜生知史, 1991. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 3(1): 7.
- 山田梅芳, 1986. アンコウ・キアンコウ. 東シナ海・黄海の魚. 岡村 収監修, pp. 106-109. 水産庁西海区水産研究所, 長崎.
- Yamaoka, K., H.-S. Han and N. Taniguchi, 1992. Genetic dimorphism in *Pseudocaranx dentex* from Tosa Bay, Japan. *Nippon Suisan Gakkaishi*, 58(1): 39-44.
- 横山高雄, 1995. 大瀬崎の海. 伊豆海洋公園通信, 7(1): 7.
- (瀬能: 神奈川県立生命の星・地球博物館, 御宿: 静岡県水産試験場伊豆分場, 反田: 神奈川県川崎市麻生区細山8-11-7-203, 野村: 神奈川県立生命の星・地球博物館ボランティア, 松沢: 千葉県八千代市勝田台3-29-19)

表1. 魚類写真資料データベース(KPM-NR)に基づく大瀬崎産魚類目録.

目・科・種	資料番号 (KPM-NR)	備 考
ネズミザメ目 オナガザメ科 ニタリ	21781-2	稀. '95年1月に湾内の水深30mで撮影された.
ツノザメ目 ツノザメ科 ツノザメ属の1種	21516	稀. '96年8月に岬先端の水深52mで撮影された.
エイ目 シビレエイ科 シビレエイ	1346, 1350, 7807, 8818	砂底域で普通にみられる.
ヒラタエイ科 ヒラタエイ	1348, 7805, 8817, 9932, 10394	砂底域でみられる.
アカエイ科 アカエイ	1351, 7806, 8749	砂底域でみられる.
アカエイ属の1種	1349	稀. '92年6月にゴミ捨て場の水深15mで撮影された.
トビエイ科 トビエイ	1347, 2524, 8523, 21552, 21677-8	砂底域でみられるが少ない.
ウナギ目 ウツボ科		
タカマユウツボ	4191, 7809, 10145, 10416	湾内や棚下の転石帯で稀にみられる.
コケウツボ	1353, 1361, 7814, 21554	岩礁域に普通にみられる.
ヘリシロウツボ	10148	幼魚が'96年6月に湾内の水深29mで撮影された.
<i>Gymnothorax baccalladoi</i>	7135-7	稀. '94年10月に水深3mおよび18mで撮影された.
ハワイウツボ	7161, 9586	'96年1月と4月に白崖の水深30m付近で撮影された.
ワカウツボ	7815	岩礁域でみられるが少ない.
ウツボ	1258, 1354, 7200, 7813, 21553	ウツボ類では岩礁域で最も普通にみられる.
ユリウツボ	7811, 21655	50m以深の岩礁域で比較的普通にみられる.
ニセゴイシウツボ	5968, 5972-3, 8758	'95年夏から冬にかけて湾内の浅所に出現.
アミウツボ	21692	湾内の砂底域でみられる.
ウツボ属の1種	7816	'95年1月に岬先端の水深45mで撮影された.
オキノシマウツボ	7812	50m以深の岩礁域で稀にみられる.
トラウツボ	1259, 1352, 7810, 8764	岩礁域で普通にみられる.
ホシキカイウツボ	7808	転石帯で稀にみられる.
ウミヘビ科		
ゴマウミヘビ	1359, 4192, 7819, 21679	湾内の砂底域でみられるが少ない.
ホオジロゴマウミヘビ	4954, 7817	岬先端や門下の砂底域でみられるが少ない.
<i>Apterichtus klazingai</i>	1360, 7818, 21557	湾内の砂底域でみられるが少ない.
モンガラドオシ	1356, 1981, 7820, 8737, 10277	湾内や岬先端の砂底域でみられるが少ない.
ダイナンウミヘビ	9437, 4194, 7822	砂底域で普通にみられる.
ホタテウミヘビ	1355, 1358, 4955, 6017-8, 7282, 7561, 10460, 21556, 21659	砂底域で普通にみられる.
アナゴ科		
ゴテンアナゴ	4193	'95年4月に湾内の水深22mで撮影された.
ハナアナゴ	1357, 1980, 4956, 7821	砂底域で普通にみられる.
ダイナンアナゴ	1363, 21693	'94年9月と'96年7月に湾内の水深6~7mで撮影された.
クロアナゴ	1362, 3436, 21555	湾内や岬先端の岩礁域でみられる.
ギンアナゴ	10147, 21816	稀. 湾内の砂底域の水深15mで撮影された.
アキアナゴ	1364	'94年7月に棚下の水深15mで撮影された.
ニシン目		
ニシン科		
サッパ	21517	稀. '96年5月に岬先端の水深5mで撮影された.
キビナゴ	1365, 7275	大きな群で表層近くを遊泳する.
カタクチイワシ科		
カタクチイワシ	7824, 10419	単一の群れよりはむしろギンイソイワシの群れに混じる.
ナマズ目		
ゴンズイ科		
ゴンズイ	1335, 1366, 4957, 7826, 8772, 10264, 10408	砂底域および岩礁域で普通にみられる.
サケ目		
アユ科		
アユ	22055	群れで遊泳する未成年または成魚が撮影された. 稀.
ワニトカゲギス目		
ムネエソ科		
キュウリエソ	8542-4	'96年2月頃に湾内で時々打ち上げがみられた.
ヒメ目		
ヒメ科		
ヒメ	7828, 9343, 9429, 9930	50m以深の砂底域および転石帯でみられる.
エソ科		
トカゲエソ	21808	湾内の砂底域に出現するがマエソよりも少ない.
マダラエソ	1368, 1979, 7832, 21810	湾内や岬先端のごく浅所の転石上でみられる.
マエソ	21675-6, 22005	湾内の20m以深の砂底域でみられる.
ミナミアカエソ	1374, 1377, 5482, 7831, 10395	浅所の転石上でみられた.
ホシノエソ	1378-9, 4196, 8524, 9131, 9915, 10421, 21809	砂底にみられる.
オグロエソ	1371, 1375, 2007	幼魚が10~11月にかけて撮影されている.
チョウチョウエソ	9295	'96年4月に岬先端の水深53mで撮影された.
アカエソ	1244, 1372, 2006, 4195	転石上および砂底域で普通にみられる.

ヒトスジエソ オキエソ ホタテエソ科 ホタテエソ	1373, 1376, 7830, 8785 1243, 1369-70, 4958, 7829, 8813, 10282 1380, 2005, 5483, 7833, 8860, 9292, 9896, 10262	岬先端や門下の10～20mの水深帯でみられる。 砂底域で普通にみられる。 岬先端や棚下の25m以深の砂底で普通にみられる。
タラ目 チゴダラ科 エゾイソアイナメ	 1367, 7827, 7834, 8733	 岩礁域にみられる。'96年には幼魚が多数観察された。
アシロ目 アシロ科 イタチウオ ソコボウズ カクレウオ科 カクレウオ科の1種	 4959, 9134, 9355 21886 9822, 9862	 岩礁域の20m以浅にみられるが少ない。 稚魚が'96年6月に湾内の水深1mで撮影された。 '93年9月に湾内の水深7mで撮影された。
アンコウ目 アンコウ科 キアンコウ イザリウオ科 オオモンイザリウオ クマドリイザリウオ ベニイザリウオ イロイザリウオ イザリウオ ハナオコゼ	 1276, 7564-71, 7835, 8726, 9587, 10250-1, 22049-50 1280, 1384, 7836, 7839-40, 8766, 8859, 9149 1279, 1385, 1388, 3507, 7838 1277, 1387, 1389, 7837, 8831, 9814, 10283-4 1386, 4154, 9876 1278, 1383, 1969, 2016-7, 2520, 3504-6, 4197, 4960, 5571, 7270, 7841, 8747, 9816, 9857 2015	 主に低水温期に湾内の砂底域でみられる。 岩礁域でみられるが少ない。 岩礁域で稀にみられる。 岩礁域で普通にみられる。 岩礁域で稀にみられる。 砂底域で普通にみられる。 流れ藻についた個体が湾内に現れる。
ウバウオ目 ウバウオ科 ハシナガウバウオ タスジウミシダウバウオ ミサキウバウオ ホソウバウオ	 7842 7844, 21558 7843, 10414 7845	 岩礁域の浅所のガンガゼの棘の間にみられるが少ない。 岩礁域の浅所のウミシダ類についているが少ない。 岩礁域の浅所の転石下等で普通にみられる。 岩礁域の浅所に生息するウニの周辺でみられる。
トウゴロウイワシ目 トウゴロウイワシ科 ギンイソイワシ トウゴロウイワシ ナミノハナ科 ナミノハナ属魚類	 7823 7196 21861	 表層付近を大きな群で遊泳する普通種。 普通種と思われるがギンイソイワシとの識別が困難。 波打ち際付近の表層で群れるが種の識別は困難。
ダツ目 ダツ科 オキザヨリ	 1381, 7846, 10401, 21559	 夏～秋にかけて表層に現れる。
アカマンボウ目 フリソデウオ科 フリソデウオ科の1種	 21817	 稚魚が'96年3月に湾内の水深1mで撮影された。
キンメダイ目 マツカサウオ科 マツカサウオ イトウダイ科 アカマツカサ属の1種 アヤメエビス	 1391, 4198, 7847, 9844, 21560, 21972-3 1392, 7283, 7848, 8736, 9127 7267	 岩陰やソフトコーラルの陰でみられるが数は多くない。 秋～冬にかけて岩礁域の30m以浅でみられる。 若魚が'95年2月に撮影された。
クジラウオ目 シャチブリ科 タナベシャチブリ	 7201	 '96年1月に湾内の水深20mで小型個体が撮影された。
マトウダイ目 マトウダイ科 カガミダイ マトウダイ	 7849 1285, 1390, 1393, 4199, 7850, 8807, 9817, 10276, 21979	 '94年2月に幼魚が撮影された。 湾内や岬先端の15m以深でみられる。
ウミテング目 ウミテング科 テングノオトシゴ ウミテング	 1338, 1395-6, 1406, 4200, 7572-7, 7853, 8828, 8847, 9834 1337, 1394, 7851-2, 9813, 9832, 9877, 10275, 21561	 湾内の砂底域でみられるが少ない。 湾内や門下等の砂底域でみられるが少ない。
ヨウジウオ目 ヘラヤガラ科 ヘラヤガラ ヤガラ科 アカヤガラ アオヤガラ サギフエ科 サギフエ カミソリウオ科 カミソリウオ ホソフウライウオ ニシキフウライウオ	 7855, 8850 2522 1340, 1397-8, 7854, 8832, 9099, 9145 1399, 1942, 4201, 7856, 8797, 9939 1336, 1402-3, 5569, 5572, 6042, 7858-9, 8836, 8845-6, 9066, 9073, 9828, 9852, 10278, 21694, 22067-8 9827, 21541, 22066 1400-1, 7857, 10461, 21563, 22064-5	 岩礁域で稀にみられる。 '94年4月の夜間に湾内の水深15mで撮影された。 岩礁域および砂底域で普通にみられる。 96年は湾内や岬先端で大群が観察された。 砂底域や岩礁域に秋～冬にかけて現れる。 秋に出現するがきわめて稀。 岩礁域に秋～冬にかけて現れるが少ない。

ヨウジウオ科		
タツノイトコ	1412, 2001-2, 8311, 8781, 9829, 21871	湾内の砂底域の転石上の海藻に巻きついている。
イシヨウジ	4962-3, 5570, 7285, 7863, 8774, 9096, 9356	夏～冬にかけて湾内浅所の転石上によくみられる。
ノコギリヨウジ	1341, 1408-9, 5478, 7867, 21562	25m以浅の岩陰等で普通にみられる。
アマクサヨウジ	4740, 7860	転石上や転石下でみられるが少ない。
ホソウミヤッコ	1410, 4964, 7140, 8310, 8867	転石上でよくみられる。
ノコギリウミヤッコ	1404-5	' 95年2月に湾内の水深13および17mで撮影された。
ホシヨウジ	4741, 7139, 8536, 8748	砂底域にみられる。 7～35mの水深帯で撮影されている。
タツノオトシゴ	1339, 1415, 1999, 2000, 7869, 9842, 21564	岩や転石上の海藻やヤギ類などに付着するが少ない。
イバラタツ	1413, 8313, 8808	岬先端の湾内寄りのウミトサカ類上でよくみられた。
サンゴタツ	1414, 9843	' 91年12月と' 94年5月に湾内で撮影された。
オオウミウマ	7868, 8767, 8865	岩礁上のヤギ類に付着していたが稀である。
タクラタツ	22051	稀種。 オオウミウマと混同している可能性がある。
ダイダイヨウジ	1411, 4202, 7861	35m以深の岩陰に多く、 6～7月に抱卵雄が観察される。
トゲヨウジ	4773, 8312	11月頃流れ藻等について現れるが少ない。
ヨウジウオ	7862, 8535, 8743, 9917, 21996	湾内の20m以浅の砂底等でみられる。
ヒフキヨウジ	1342, 1407, 4775, 7864-6, 8792, 8851, 10387	30m以浅の砂底域で普通にみられる。
カサゴ目		
フサカサゴ科		
ハチ	1304, 1416, 5106-9, 7893, 8730	昼間は砂中に潜り、夜間に砂底上でよくみられる。
ヒメヤマノカミ	4203, 4965, 8806, 10280-1	湾内の15m以深で撮影されているが少ない。
シマヒメヤマノカミ	1298, 1420-1, 4204, 4205, 7873, 8835, 21705	主に20m以浅の砂底の転石や構造物上等でみられる。
キリンミノ	1419, 7872, 9068, 9115, 9830	夏～冬にかけて岩礁域で幼魚や未成魚がよくみられる。
エボシカサゴ	1418, 7871, 8732	湾内や岬先端の砂底上でみられるが少ない。
ヒレナガカサゴ	8727	稀。 ' 96年2月に湾内の水深13mで撮影された。
セトミノカサゴ	1297, 1417, 7870, 8728	岬先端や湾内の浅所の砂底上でみられるが少ない。
ネツタイミノカサゴ	1425, 7876	夏～冬にかけて岩礁域で幼魚がみられるが少ない。
ミノカサゴ	1296, 1422, 5089, 7588, 7874, 21565	岩礁域や砂底域で周年普通にみられる。
ハナミノカサゴ	1423-4, 1426, 2525, 6654, 7875, 8742, 9907	夏～冬にかけて岩礁域で幼魚がみられるが少ない。
ボロカサゴ	7594-6, 7877	岩礁域の25m以深でみられるが稀である。
ニセボロカサゴ	5101	' 93年12月に水深17mで撮影された。
イズカサゴ	7162	' 96年1月に白崖の水深35mで撮影された。
コクチフサカサゴ	1302, 1433-4, 1971, 7147, 7882-3, 9826, 9912, 21566	岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
イソカサゴ	1300, 1436, 1443, 7886, 9156, 9162, 9933, 21567	岩礁域でフサカサゴ科魚類中最も多くみられる。
オニカサゴ	1301, 1430-2, 4968, 5056, 7879, 8824, 9856, 9871	岩礁域に普通だが、 近似種と混同している可能性がある。
ヒメサツマカサゴ	1972, 4967, 9245, 9840, 10393	湾内、門下、白崖で撮影されているが比較的少ない。
サツマカサゴ	1305, 1427-9, 1973-4, 4966, 5455, 6630-1, 7146, 7878, 8823, 9241	砂底上や転石上で普通にみられる。
マダラフサカサゴ	1435, 5052, 5469, 7880, 9847, 21542	岩礁域の5～12mの水深帯で稀にみられる。
マダラフサカサゴ属の1種	1446, 4898, 7881, 7884-5	岩礁域の5～16mの水深帯で稀にみられる。
ヨロイメバル	7892, 10427	岩礁域のごく浅所でみられるが少ない。
メバル	1306, 1439-2, 1965, 2532, 4252, 7889, 9163, 9892, 21569	岩礁域でみられ、' 96年には幼魚の大群が観察された。
トゴツメバル	1438, 1966, 4779, 7888, 8791, 9129	岩礁域の30m以深で幼魚～未成魚がみられる。
ムラソイ	1445, 7890-1, 9879, 21671	湾内のごく浅所の転石帯等でみられる。
クロソイ	21669	' 96年5月に湾内のごく浅所で撮影された。
ウスメバル	21518	岬の岩礁域の深所で' 96年初夏以降みられるが少ない。
カサゴ	1299, 1437, 4206, 4253, 4969, 5008, 5102, 8525, 9858, 9885, 21568	岩礁域で普通にみられる。
オニオコゼ科		
ダルマオコゼ	1447, 1970, 4207, 4970, 7895, 8775, 8802, 8826, 9821	湾内等の幅広い水深帯の砂底上で観察されるが少ない。
オニオコゼ	8804	稀。 ' 95年5月に湾内の水深15mで撮影された。
ヒメオコゼ	21818	きわめて稀。 湾内の水深25mで撮影された。
ハオコゼ科		
ツマジロオコゼ	1444, 1448	' 90と' 94年の11月に一本松と門下で撮影された。
ヤマヒメ	7896, 22052	' 93年に表層で稚魚が一度観察されたのみ。
ハオコゼ	1303, 1449, 7894, 8780	岩礁域や砂底域で普通にみられる。
イボオコゼ科		
マスタオコゼ	1450	きわめて稀。 ' 93年2月に門下の水深15mで撮影された。
ホウボウ科		
ホウボウ	1294, 1452, 7898, 9903	湾内等の砂底上でみられる。
カナド	1292, 1453, 7897, 21571	岬先端の30m以深の砂底上でよくみられる。
トゲカナガシラ	1293, 1451, 1455, 2528, 2530-1, 4208-10, 5851-4, 7899, 10390, 21570	湾内の砂底上でよくみられる。
オニカナガシラ	8776	きわめて稀。 ' 95年7月に門下の水深35mで撮影された。
コチ科		
イネゴチ	1456, 1976, 4211, 5111, 21572	湾内の砂底域の水深20m前後でみられる。
トカゲゴチ	1975	きわめて稀。 湾内で撮影された。
ワニゴチ	4971-2, 7902, 8809, 21520	20m以浅の砂底上でみられるが少ない。
オニゴチ	1461-2, 1955, 1977, 7901, 9588, 21673	主に湾内の20m以浅の砂底上でみられる。
マゴチ	1454, 9347	湾内の砂底域の幅広い水深帯でみられる。
マツバゴチ	21519	' 96年5月に湾内の水深18mで撮影された。
メゴチ	1457-8, 8805	主に湾内の砂底域の10～20mの水深帯でみられるが稀。
セレバスゴチ	1459-60, 1465, 5472, 7900, 8729, 8863, 9069, 9861	20m以浅の砂底上でよくみられる。
セミホウボウ科		
セミホウボウ	1295, 1463-4, 1968, 7903, 8838	25m以浅の砂底上でみられるが少ない。
アイナメ科		
クジメ	9358, 9884, 10374	湾内や岬の転石帯の浅所に生息。 ' 96年春は多くみられた。
アイナメ	1307, 1466-8, 7904	湾内や岬先端の20m以深で成魚がみられるが少ない。 2月には産着卵を保護する雄が観察された。
カジカ科		
キヌカジカ	10371	' 96年6月に白崖の水深31mで撮影された。
イダテンカジカ	1459, 9359, 9897-8	岬や一本松の砕波帯の転石上でみられる。
アサヒアナハゼ	1471, 1956-7, 1998, 4212, 7271, 7906, 9815, 9894, 9940	岩礁域の10m以浅で普通にみられる。

アヤアナハゼ	10397, 10423, 21521	岬先端から白崖にかけての岩礁域の12m以浅でみられる。
アナハゼ	1289, 1472, 4213, 8822, 9346, 9360, 10389	岩礁域の15m以浅で普通にみられる。
アナハゼ属の1種	7143-4	'95年4月に棚下の水深45mで撮影された。
オビアナハゼ	1288, 1470, 5299, 7905, 9166, 9344, 9893, 21688	岩礁域の25m以浅でみられる。
スズキ目		
スズキ科		
スミクイウオ	9298, 21888, 22069	幼魚が'96年2～3月にかけて湾内の水深10m前後に出現。
ハタ科		
アカイサキ	21543	幼魚が'95年12月に岬先端の水深45mで撮影された。
ホシヒメコダイ	7145	'95年3月に岬先端の水深25mで撮影された。
サラサハタ	1997	幼魚が'88年11月に棚下の水深25mで撮影された。
キジハタ	1479, 7919	一本松や岬先端などの岩礁域でみられるが稀。
オオモンハタ	1267, 1475-6, 1995, 3576, 7911-2, 8856, 21954-6	湾内の転石帯でよくみられる。
クエ	1481, 7918	湾内の転石帯でみられるが少ない。
ホウセキハタ	1483	幼魚が'91年2月に岬先端の水深18mで撮影された。
コモンハタ	6102-3	きわめて稀。'90年12月に撮影されたのみ。
アカハタ	1268, 1480, 4973, 7917, 21573, 21953	岩礁域でハタ類中最も多くみられる。
シロブチハタ	21773	幼魚が'96年9月に岬先端の水深6mで撮影された。
ホウキハタ	1478, 1996, 7915-6, 8829	岬先端等の岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
イヤゴハタ	1477, 7913-4, 21948	岩礁域でみられるが少ない。
マハタ	1269, 1473-4, 3543, 7910, 8739, 21946	幼魚が湾内の10～22mの水深帯でよくみられる。
ノミノクチ	1482, 10559	'92年8～9月に一本松～門下の水深26mで撮影された。
マダラハナダイ	4180	'95年5月に棚下の水深30mで撮影された。
ツルグエ	1496, 1958, 7907, 21963	岬先端や棚下の30m以深の岩礁域でみられる。
クロオビスズキ	7908-9	岬先端の50m以深の岩礁域でみられるが稀。
ミナミハナダイ	7920-2	岬先端の30m以深の岩礁域で小群を作り遊泳。
チビハナダイ	7197	'95年12月に一本松の水深25mで撮影された。
ニシキハナダイ	7923	岬先端の60m以深の転石帯でみられる。
フタイロハナゴイ	4770, 7942-3	岬先端の岩礁域でみられるが少ない。
カシワハナダイ	1494-5, 7930, 8866, 9082	岩礁域の幅広い水深帯に出現するが数は少ない。
ナガハナダイ	1271, 1488, 1954, 4216, 7937-41, 10252-54, 10256, 10274, 10420, 21575, 21938-9	岬先端や棚下等の25m以深の岩礁域で普通にみられる。
スジハナダイ	1270, 1489, 1492-3, 4974, 7948-9, 9848, 10400, 21574, 21937	岬先端や棚下等の25m以深の岩礁域でみられる。
アサヒハナゴイ	7944-6, 10261	岬先端の25m以深の岩礁域でみられる。
シロオビハナダイ	7931-3	岬先端や棚下の30m以深の岩礁域でみられるが少ない。
アカボシハナゴイ	7947	'95年9月に岬先端の水深40mでアサヒハナゴイと混泳。
アカオビハナダイ	1275, 1953, 5340-1, 7625-30, 7934-6, 9123, 9138	主に岬先端の20m以深の岩礁域でみられる。
ベニハナダイ	9143-4	'96年1月に岬先端の岩礁域の水深42mで撮影された。
キンギョハナダイ	7950	岩礁域の浅所で普通にみられる。
サクラダイ	1272, 1486-7, 1490-1, 6150, 7927-9, 8790, 8810 9136, 21942-4	15m以深の岩礁域で普通にみられ、幼魚は深所にいる。
シキシマハナダイ科		
シキシマハナダイ	7951-5, 10257	岬先端の50m以深で比較的正常。春には30m前後に出現。
ヌノサラシ科		
ルリハタ	1498, 7957, 9126, 21964	岩礁域の18m以深でみられるが少ない。
キハッソク	1497, 3559-60, 7956, 21947	岩礁域の水深16～20mでみられる。
タナバタウオ科		
タナバタウオ	1945, 9357, 9881	岩礁域のごく浅所の岩陰で稀にみられる。
ナカハラタナバタウオ	5470, 21687	岩礁域のごく浅所の岩陰で稀にみられる。
シマイサキ科		
シマイサキ	10412-3, 21522, 21706	'96年6～9月にかけて湾内や岬先端の浅所に出現。
チョウセンバカマ科		
チョウセンバカマ	21651	'96年4月に湾内の水深21mで撮影された。
ユゴイ科		
ギンユゴイ	9100	'95年11月に湾内のごく浅所で撮影された。
キントキダイ科		
ゴマヒレキントキ	7958	'94年11月に湾内の岩礁と砂底の境界付近で撮影された。
ホウセキキントキ	1499, 4217	若魚が'94年12月と'95年6月に撮影された。
キントキダイ	21523-4	'96年3月に湾内のごく浅所で損傷した個体が撮影された。
クルマダイ	1500, 21525, 21907-9	幼魚や未成魚が湾内に時期を問わず出現する。
テンジクダイ科		
ヨコスジテンジクダイ	21656-7	きわめて稀。
スジイシモチ	1984	'94年3月に湾内の水深6mで撮影された。
オオスジイシモチ	1261, 1509, 7963, 21579, 21893, 21896, 21925	岩礁域の浅所で普通にみられる。
コスジイシモチ	1260, 1510-1, 4976, 7962, 7964, 9916, 21580, 21894, 21903, 21926-7	岩礁域の浅所で普通にみられる。
ヒトスジイシモチ	1502, 9080, 22003	9～12月にかけて湾内の浅所に出現したがきわめて稀。
フタスジイシモチ	1515, 7960, 9133	岬先端や棚下の30m以深で普通にみられる。
オグロテンジクダイ	1504	'94年10月に湾内の水深13mで撮影された。夜行性。
テッポウイシモチ	1263, 1506, 7959, 21576, 21901-2	湾内に生息するムラサキハナギンチャクの傍らに普通。
コミナトテンジクダイ	21820	湾内の水深7mで撮影された。夜行性。
クロホシイシモチ	1264, 1512-3, 7966, 21578, 21916	岩礁域の10m以浅で普通にみられる。
クロイシモチ	1265, 4218, 7965, 21581, 21910-2	湾内の砂底上の空缶の中等でみられるが少ない。
キンセンイシモチ	1262, 1508, 4975, 7961, 9823, 9909, 21577, 21914	岩礁域の20m以浅で普通にみられる。
ネンブツダイ	1266, 1507, 5053, 5217, 5221, 5471, 8528, 8777, 21900	岩礁域の15m以浅で普通にみられる。
ヤミテンジクダイ	1503, 21819	岩礁域の浅所で撮影されているが稀。夜行性。
サクラテンジクダイ	1514	幼魚が'94年10月に水深10mで撮影された。夜行性。
ヤライイシモチ	1501	'94年9月に売店裏～一本松の水深10mで撮影された。
キス科		
シロギス	1281, 1516-7, 3764, 7967	湾内の砂底域で普通にみられる。

キツネアマダイ科 ヤセアマダイ ムツ科 ムツ タカベ科 タカベ アジ科 クロヒラアジ インドカイワリ カスミアジ ギンガメアジ マルアジ ツムブリ カイワリ シマアジ メアジ カンパチ ヒラマサ ブリ ヒレナガカンパチ マアジ ヒイラギ科 ヒメヒイラギ オキヒイラギ フエダイ科 オオグチシチビキ アオチビキ バラフエダイ オキフエダイ ヒメフエダイ ヨスジフエダイ クロホシフエダイ フエダイ タカサゴ科 ウメイロモドキ クロサギ科 クロサギ イサキ科 コロダイ イサキ コショウダイ ヒレグロコショウダイ ムスジコショウダイ アジアコショウダイ イトヨリダイ科 アカタマガシラ タマガシラ イトタマガシラ ヒメタマガシラ フタスジタマガシラ タイ科 キチヌ クロダイ チダイ マダイ ヘダイ フエフキダイ科 メイチダイ イトフエフキ ハマフエフキ ヨコシマクロダイ ヒメジ科 モンツキアカヒメジ アカヒメジ インドヒメジ オオスジヒメジ フタスジヒメジ ウミヒゴイ ホウライヒメジ マルクチヒメジ タカサゴヒメジ コバンヒメジ オジサン オキナヒメジ ヒメジ ヨメヒメジ ハタンボ科 キンメモドキ ツマグロハタンボ ミナミハタンボ	7968, 9106 1518, 1950, 4219, 7969-70, 8770 1519-20, 7825, 7971 1947, 7979 22054 22007 7975 21898 8545 1283, 1524, 4222, 4982, 4984, 7977-8, 21584 1523, 4220-1, 4981, 7976, 21583 8853, 22006 1331, 1521, 4979, 7973 4977, 7972 4978, 7276 22053 1522, 1948, 4980, 7974, 10396, 21582 21821 5969, 7141 1533, 7987, 21881 7986 7988 7985 1528, 7984, 21707 1526, 1532, 7980-1 1525, 1527, 7982, 9167, 21586 7983, 21585, 21880 1529, 21587 1530-1, 1952, 3775-6, 7989, 8857, 21668 1334, 1534-5, 1537-8, 1943-4, 3805-6, 4223, 4987-8, 7991-3, 8759, 8815, 9086, 9090, 9819, 9831, 10430 1536, 7990, 8854 8541 10245 22056 1539 1542, 1939, 7997-8, 9153, 21589 1541, 1940, 7996, 21588 1540, 1941, 7994-5, 8740 1544, 8000 1543, 7999 21545 1290, 1545, 4989, 8002 21774, 21998 1291, 1546, 4274, 6169, 8003, 10373 8001 1547-8, 4990, 8005 1550-1, 1938, 4991, 5287, 8006 4992, 21660 1549, 8004 21696, 21875 10405, 21661, 21783 1556, 8010, 9064 1560, 8014-5 1557, 8011 1564-5, 3409, 3777, 4995, 8019-20, 8844 1566-8, 1982-3, 3408, 3412, 4996, 5473, 8021-3, 9839, 21680 8017 1562-3, 8018, 8861, 21874 1561, 8016, 21526, 21591 1558-9, 8012-3 9410, 9426 1253, 1555, 2521, 4985, 4994, 8008-9, 9164, 21590 1252, 1553-4, 2519, 4993, 8007, 8864 1577, 8024, 8768 1569 1284, 1570-1, 4764, 8529	30m前後の砂底域で秋～冬にかけてみられるが少ない。 幼魚が3月頃に現れ、全長20 前後まで岩礁域でみられる。 岩礁域の表層や中層でよくみられる。 湾内等に秋頃現れるが少ない。 きわめて稀。 幼魚が' 96年10月に湾内の水深5mで撮影された。 湾内等に秋頃現れるが少ない。 ' 92年1月に湾内で撮影された。 夏～秋にかけて岬先端の岩礁域の中層等でみられる。 湾内の砂底域でみられ、幼魚はクラゲ等についている。 湾内の砂底域で幼魚～未成魚がみられる。 秋に湾内の水深10m付近に出現したものが撮影された。 岩礁域の表層で小魚の群れを追う未成魚がよくみられる。 岩礁域の表層で小魚の群れを追う未成魚がよくみられる。 ' 95年8月と10月に撮影された。 きわめて稀。 湾内の岩礁域や魚礁上等でよくみられる。 湾内の水深25mに出現。きわめて稀。 湾内の水深12mと22mに出現。きわめて稀。 ' 94年10～11月に湾内の水深20m付近でみられた。 幼魚が' 92年11月に湾内の岩礁のやや上層でみられた。 幼魚が' 94年11月に湾内の岩礁域の水深12mでみられた。 幼魚～未成魚が秋～冬にかけて湾内の岩礁域でみられる。 幼魚が秋～冬にかけて湾内の岩礁域でみられる。 幼魚～成魚が秋～冬にかけて岩礁域や砂底域でみられる。 幼魚～成魚が秋～冬にかけて湾内の岩礁域でみられる。 幼魚～未成魚が秋～冬にかけて湾内の岩礁域でみられる。 幼魚が' 94年9月に一本松や棚下の浅所で撮影された。 岩礁域や砂底域で普通にみられる。 砂底域の岩陰等で比較的普通にみられる。 湾内の魚礁上で幼魚がよくみられる。 ' 96年2月に湾内の水深8mの砂底上で撮影された。 幼魚が' 94年7月に湾内の水深1mで撮影された。稀。 幼魚が撮影されているのみ、稀。 幼魚が' 92年11月に白崖の水深25mで撮影された。稀。 15～30mの水深帯に出現し、幼魚は湾内のムラサキハナギン チャクの傍ら、未成魚は砂底上でみられる。 生息状況はアカタマガシラと同様。 幼魚～未成魚が秋～冬に18m以深の砂底上でみられる。 幼魚が' 94年11月と12月に湾内の水深20付近で撮影された。 幼魚が秋～冬にかけて岩礁域や砂底域でみられる。 ' 94年9月に湾内の水深5mで撮影された。稀。 岩礁域の浅所で未成魚や成魚がみられる。 ' 96年9月に湾内の水深10mと17mに出現した。 2 歳魚までは岩礁や砂底の浅所に現れる。 岬先端の浅所で幼魚の群れが稀にみられる。 幼魚～若魚が砂底域でみられるが少ない。 20m以浅の岩礁域で普通にみられる。 ' 95年と' 96年の8月に売店裏や岬先端の浅所に出現。 ' 94年11～12月に棚下の砂底域でみられたが稀。 幼魚が夏に湾内の浅所に出現するが少ない。 幼魚が夏～秋に岬先端等の浅所でみられるが少ない。 幼魚が夏～冬に岬先端等の転石帯の浅所に出現するが稀。 幼魚や未成魚が転石帯の浅所に夏～冬にかけて出現。稀。 幼魚が夏～冬に転石帯等の浅所で稀にみられる。 砂底域の幅広い水深帯で比較的普通にみられる。 20m以浅の転石帯等で普通にみられる。 幼魚が夏～冬に転石帯等の浅所で稀にみられる。 幼魚～若魚が秋～冬に砂底域の浅所で比較的普通に出現。 幼魚が夏～冬にかけて転石帯等の浅所でみられる。 幼魚が夏～冬にかけて転石帯等の浅所でみられる。 幼魚が夏～冬にかけて転石帯等の浅所でみられるが稀。 砂底域の浅所で普通にみられる。 20m以浅の砂底域で比較的普通にみられる。 幼魚が夏～秋にかけて岩礁域の浅所でみられるが稀。 ' 92年9月に白崖の水深18mで撮影された。 岩礁域のごく浅所で普通にみられる。
--	--	---

メジナ科			
クロメジナ	1573, 8025		岩礁域のごく浅所で普通にみられる。
メジナ	1572, 1985, 8026		岩礁域のごく浅所で普通にみられる。
イスズミ科			
ノトイスズミ	1574		' 94年10月に湾内の水深2mで撮影された。
テンジクイサキ	1576		' 94年12月に湾内の水深2mで撮影された。
イスズミ	8027		幼魚～未成魚が夏～冬に岩礁域の浅所で普通にみられる。
カゴカキダイ科			
カゴカキダイ	1575, 4998, 8028, 8745, 9887		岩礁域の浅所で普通にみられる。
スダレダイ科			
ツバメウオ	8029, 9140		' 96年1月に湾内の水深3～4mで撮影された。
チョウチョウウオ科			
トゲチョウチョウウオ	1582, 8035-6, 10491, 21596		幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所で比較的普通にみられる。
チョウチョウウオ	1251, 1587-8, 8043, 8782, 10258		岩礁域の浅所で普通にみられる。
ゴマチョウチョウウオ	8045		幼魚が夏～冬に転石帯等の浅所で稀にみられる。
コクテンカタギ	8047		岬先端の岩礁域のやや深所で稀にみられる。
ミゾレチョウチョウウオ	1589, 8044, 21595		幼魚が夏～冬に岬先端等の岩礁域の浅所でみられる。
ニセフウライチョウチョウウオ	8039		幼魚が夏～冬に湾内の転石帯等の浅所で稀にみられる。
チョウハン	1584, 4999, 8037		幼魚が夏～冬に湾内の岩礁域のごく浅所でみられる。
アケボノチョウチョウウオ	1586, 8042, 9825, 21597		幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所でみられる。
ゲンロクダイ	1583, 2032, 3871-2, 8034		湾内の魚礁付近や岬先端の深所で普通にみられる。
シラコダイ	1590-1, 8046, 10409, 21594		湾内や岬先端等の岩礁域の幅広い水深帯にみられる。
テングチョウチョウウオ	8040-2		夏～冬に岩礁域の比較的浅所でみられるが少ない。
フウライチョウチョウウオ	1585, 8038		幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所で比較的普通にみられる。
タキゲンロクダイ	1581, 8033, 8762, 9150		岩礁域のやや深所でみられるが少ない。
フエヤッコダイ	21775, 21812		' 96年9月に湾内の水深8～10mで撮影された。
ハタタテダイ	2030, 8031		夏～冬に湾内等の浅所で比較的普通にみられる。
ミナミハタタテダイ	10410, 21527, 21811		' 96年8～9月に岬先端と湾内の岩礁域の浅所に出現。
ムレハタタテダイ	1249, 1579-80, 8032, 9147, 21592		夏～冬に湾内等の浅所で比較的普通にみられる。
シマハタタテダイ	1578, 8030, 21593		幼魚が夏～冬に湾内の浅所の転石帯でみられるが少ない。
キンチャクダイ科			
シテンヤッコ	1598, 8054		幼魚が' 93年10～11月に岬先端の水深34～35mに出現。
<i>Apolemichthys xanthurus</i>	22010		成魚が' 96年10月に湾内の水深1.5mで撮影された。
ソメウケヤッコ	8055		幼魚が' 93年1月に岬先端の水深7mで撮影された。
チャイロヤッコ	21546		' 93年9月に岬先端の水深15mで撮影された。
レンテンヤッコ	21547		' 94年10月に岬先端の水深46mで撮影された。
アカネキンチャクダイ	1597, 8053, 8735		岬先端や門下等の岩礁域の15m以深でみられるが少ない。
キヘリキンチャクダイ	1592-3, 7862-3, 8050		岬先端や湾内等の岩礁域の18m以深でみられるが少ない。
キンチャクダイ	1250, 1594-6, 2031, 3411, 5000, 8051-2, 9075, 9155		岬先端や湾内当の岩礁域の浅所で普通にみられる。
タテジマヤッコ	8056		幼魚が' 94年に岬先端の岩礁域の水深12mで撮影された。
カワビシャ科			
テングダイ	1599, 8057		岬先端や白崖等の20m以深の岩礁域でみられるが稀。
イシダイ科			
イシダイ	1282, 1600-2, 8058, 8795		岩礁域の浅所で幼魚や未成魚がみられる。
イシガキダイ	1603, 5001		幼魚が湾内の浅所でみられる。
ウミタナゴ科			
ウミタナゴ	9141		' 96年1月に湾内の水深6mで撮影された。
アオタナゴ	8540		' 96年2月に湾内の水深4mで撮影された。
スズメダイ科			
テンジクスズメダイ	8069, 10402, 21663		幼魚が秋～冬に岬先端や棚下等の砕波帯に稀に出現。
ロクセンスズメダイ	1620, 8068		幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられる。
シマスズメダイ	8082		幼魚が高水温期に湾内の浅所でみられるが少ない。
オヤビッチャ	1621, 7279-80, 8070		幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所で普通にみられる。
クマノミ	1606-8, 8083, 8811, 22070		サンゴイソギンチャクと共生し、越冬することもある。
コガネスズメダイ	1345, 1614-5, 8079, 8858		湾内や岬先端等の岩礁域の15m以深で普通にみられる。
キホシスズメダイ	1604-5, 8061-2, 9083		幼魚が秋～冬にかけて岬先端の岩礁域に出現するが稀。
マツバスズメダイ	1242, 1610-1, 5002-3, 5459-60, 8059, 8784		岬先端や門下等の岩礁域の幅広い水深帯に普通。
ササスズメダイ	1609		幼魚が' 94年10月に売店裏の水深8mで撮影された。
シコクスズメダイ	1613, 8066		幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所でみられる。
トウカイスズメダイ	8065		岬先端の60m以深の砂底の根や転石の周辺に出現。稀。
スズメダイ	1612, 4254, 8063-4, 21600, 21969		岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
タカサゴスズメダイ	1616, 8080-1		幼魚が' 94年の秋～冬に岩礁域の浅所で観察された。稀。
モンズズメダイ	22008		' 96年10月に湾内の水深12mで撮影された。
ミスジスズメダイ	1622, 8071, 9850, 10285		岬先端の20m以深の砂底の転石周辺でみられるが少ない。
ミツボシクロスズメダイ	1617-9, 8067, 21598		幼魚が夏～冬にかけサンゴイソギンチャクと共生。
メガネスズメダイ	8072		幼魚が夏～秋に岩礁域の浅所でみられるがきわめて稀。
ソラスズメダイ	1241, 1623, 8073-5, 8761, 9820, 21864-6, 22009		10m以浅の岩礁域でスズメダイ類中最も普通にみられる。
ナガサキスズメダイ	1240, 1624-5, 5302, 8076, 21599		岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
クロメガネスズメダイ	8077		幼魚が夏～秋に岩礁域の浅所でみられるがきわめて稀。
オキスズメダイ	21968		' 96年9月に湾内で撮影された。
セダカスズメダイ	1626, 8078, 10406		岬先端や一本松等の砕波帯付近でみられるが少ない。
ゴンベ科			
ミナミゴンベ	1629, 1951, 8085, 8816, 9160		主に岬先端や外海側の岩礁域の25m以浅でみられる。
オキゴンベ	1332, 1627-8, 5301, 8084, 8827, 10267		湾内や外海側等の岩礁域の28m以浅で普通にみられる。
サラサゴンベ	9065		' 95年10月に白崖の水深12mで撮影された。
ヒメゴンベ	1632-3, 5004, 8086		岬先端～外海側の岩礁域の12m以浅でみられる。
ウイゴンベ	1333, 1631, 1634, 5300, 8088, 8825, 9849		岬先端～外海側の岩礁域の30m以浅でみられる。
クダゴンベ	1630, 8087, 21601		岬先端～外海側の岩礁域の25m以深でみられるが稀。
タカノハダイ科			
ユウダチタカノハ	1287, 1637, 1946, 4225, 7191, 8090-1, 8868, 9137, 9913, 10379, 21887		岩礁域の25m以浅で普通にみられる。
ミギマキ	1638, 8092, 10378		主に岬先端や外海側の岩礁域の浅所でみられるが少ない。
タカノハダイ	1286, 1635-6, 4224, 7284, 8089, 10386, 10407, 21602		湾内や外海側の岩礁域の浅所で普通にみられる。

アカタチ科		
インドアカタチ	4226-7	湾内の砂底域の水深30m付近でみられる。
イッテンアカタチ	10144	'96年6月に湾内の水深25mで撮影された。
スミツキアカタチ	10143, 10146	'96年7月に湾内の水深25mで撮影された。
アゴアマダイ科		
ニラミアマダイ	5057	ゴミ捨て場の水深12mで撮影されたのみ。
ボラ科		
ボラ	1639, 1949, 8093, 21965-6	浅所の表層で普通にみられ、秋には大群を作る。
ペラ科		
ブチススキペラ	1647, 1674, 8104-5	幼魚が夏～冬に岬先端や外海のごく浅所に出現する。かつて成魚が確認されたこともある。幼魚が夏～冬に岬先端や外海の20m以深に出現する。'95年3月には越冬したと思われる個体が撮影されている。岬先端の岩礁域で幼魚がみられるが少ない。湾内や岬先端等の岩礁域の22m以深でみられる。幼魚が'94年と'95年の12月に岩礁域で撮影されたが稀。岬先端の岩礁域の25m以深で比較的普通にみられる。岬先端の岩礁域の深所で稀にみられる。岬先端の岩礁域の60m以深で稀にみられる。湾内や岬先端等の岩礁域の浅所で普通にみられる。幼魚が'94年8月に湾内の水深3mで撮影された。幼魚が'94年8月に売店裏～一本松の水深3mで撮影された。湾内や岬先端等の岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。雌および雄成魚が'94年10～12月に岬先端の岩礁域に出現。幼魚が夏～秋に岬先端の岩礁域の浅所でみられるが稀。主に岬先端や外海側の岩礁域の浅所で普通にみられる。'94～'96年の夏～秋に外海側の水深7～15mでみられた。幼魚が'95年11～12月に岬先端や白崖の浅所に出現。岬先端や外海側の岩礁域の水深30m前後でみられるが稀。幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられる。幼魚が'94年11月に岬先端の岩礁域の水深25mに出現。幼魚や雌が夏～冬に20m以浅の砂底でみられる。幼魚が夏～冬に湾内や岬先端岩礁域の10m以浅に出現。幼魚が'94年12月に岬先端の水深2mで撮影されたが稀。岩礁域や砂底域の16m以浅で普通にみられる。岩礁域の18m以浅で普通にみられる。
クロフチススキペラ	1651-2, 1657, 5005, 8103	幼魚が'96年9月に門下の水深7mで撮影された。岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられるクリーナー。
キツネペラ	1646, 8102	'94年7～10月に門下～一本松の水深16～20mに出現。外海側の砂底域の30m前後の水深帯でみられる。幼魚が'95年12月に白崖の水深23mで撮影された。幼魚が'11～12月に岬先端や外海側の岩礁域でみられるが稀。雄が'95年9月に一本松の水深25mで撮影された。稀。雄が撮影されたがきわめて稀。湾内や外海等の岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。湾内や外海等の岩礁域の20m以浅で普通にみられる。'92年11月と'95年9月に岬先端と外海の浅所に出現。湾内や外海の岩礁域の浅所で幼魚がみられるが少ない。幼魚が夏～秋に岩礁域のごく浅所でみられるが稀。湾内や外海等の岩礁域の25m以浅で普通にみられる。'94年11月に湾内の水深2mで撮影された。湾内や外海の砂底域の15～26mの水深帯で普通にみられる。幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で普通にみられる。'94年9月には性転換中の個体が撮影された。湾内や岬先端等の岩礁域の16m以浅で普通にみられる。幼魚が'94年11～12月に岬先端のごく浅所で撮影された。幼魚が'95年1月に岬先端の水深1mで撮影された。幼魚が夏～冬に湾内から外海側までの岩礁域の15m以浅で普通にみられ、時に雄も出現する。幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で普通にみられる。幼魚が'94年12月に岬先端の水深2mで撮影された。成魚が砂底域の水深10m前後に稀に現れる。幼魚が夏～冬に砂底域の幅広い水深帯に現れる。幼魚が5～12月に砂底域の幅広い水深帯に現れる。
フタホシキツネペラ	1645, 1658, 2011, 8099-100, 8820	雄が'94年10月に湾内の水深6mで撮影された。岩礁域の17m以浅で普通にみられる。幼魚が'94年11月に岬先端の水深5mで撮影された。稀。幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で比較的普通にみられる。幼魚が'94年12月に岬先端の水深6mで撮影された。稀。幼魚～若魚が岩礁域の20m以浅で普通にみられる。幼魚が'94年9月に岬先端の岩礁域のごく浅所で撮影された。
モンツキペラ	1656, 8101, 8843, 9117	
タヌキペラ	1644, 1688, 8097-8, 8841	
アカホシキツネペラ	8323	
シマキツネペラ	8096	
タコペラ	1234, 1706-8, 8143, 8840, 9833	
アカテンモチノウオ	5055	
カマスペラ	1648-9	
イラ	1640-2, 2012, 8094-5, 9914, 10391-2, 21689, 21884	
クロヘリイトヒキペラ	1700, 8138-9	
ニシキイトヒキペラ	1702, 5468, 8142	
イトヒキペラ	1238, 1703-5, 5012-3, 5275, 8140-1, 9139, 21609	
スジペラ	1699, 8754, 10426	
ツユペラ	8134, 9114	
ムスメペラ	1239, 1698, 1701, 8137, 8812	
クギペラ	1650, 8106-7, 9105	
コガネキュウセン	8132	
キスジキュウセン	1689, 1691-2, 8128-9, 21604	
ムナテンペラ	8133, 8763, 9097, 21662, 21885	
イナズマペラ	8125	
キュウセン	1690, 4232, 8126-7, 9919, 21606-7	
ホンペラ	1694-6, 5011, 5276, 8130-1, 9088, 9904-5, 10367, 10369, 21603, 21708	
タレクチペラ	10462	
ホンソメワケペラ	1653-5, 4228, 5006-7, 5453-4, 5461, 8108, 9076, 9098, 9135, 9158, 10273, 21686	
セジロノドグロペラ	1673, 21608	
テンスモドキ	1712, 4155-6, 4767, 5014, 8779, 21611	
<i>Paracheilinus</i> sp.	9112	
ヤマシロペラ	8135, 9103, 9108, 9111	
オグロペラ	21548	
オトヒメペラ	22025	
ササノハペラ	1237, 1668-9, 4229, 7281, 8109, 8787, 10385, 21695	
オハグロペラ	1232	
オハグロペラ属魚類	5474, 10432, 21872-3	
コブダイ	1643, 21529	
アカオビペラ	1662-3, 8114	
カミナリペラ	1233, 1665-7, 1670, 2013-4, 5266, 8112-3, 8779	
ハラスジペラ	1664	
イトペラ	1235, 1671-2, 4230, 4986, 8110-1	
コガシラペラ	1676-9, 8118-9	
ニシキペラ	1675, 1681, 4231, 5009-10, 8117, 21605	
セナスジペラ	1680, 8116	
ヤンセンニシキペラ	8115	
オトメペラ	1684-6, 8123-4, 8760, 9092, 9109	
ヤマブキペラ	1682-3, 8121-2, 9091	
ハコペラ	8120	
テンス	2009, 8144, 8146	
ホシテンス	1236, 1709, 1713, 8147, 9874, 21876-7, 21879	
テンス属の1種	1710-1, 4768, 8145, 9863, 9873, 21610, 21709, 21878	
ブダイ科		
タイワンブダイ	1714	雄が'94年10月に湾内の水深6mで撮影された。岩礁域の17m以浅で普通にみられる。幼魚が'94年11月に岬先端の水深5mで撮影された。稀。幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で比較的普通にみられる。幼魚が'94年12月に岬先端の水深6mで撮影された。稀。幼魚～若魚が岩礁域の20m以浅で普通にみられる。幼魚が'94年9月に岬先端の岩礁域のごく浅所で撮影された。
ブダイ	1329, 1715-6, 5015, 8148, 8862, 9157	
アミメブダイ	8150	
ヒブダイ	1719-20, 9122, 9427	
ブチブダイ	8151	
アオブダイ	5016, 8149, 8821, 9161	
ハゲブダイ	1717, 8153	
タウエガジ科		
ダイナンギンボ	1723	湾内の水深1mで撮影された。幼魚の同定は困難。岩礁域の浅所の転石下等で普通にみられる。
ベニツケギンボ	1724-5, 1989-90, 4776, 8154, 9880, 10265	
ワニギス科		
ワニギス	21822	湾内の水深18mで撮影された。きわめて稀。
ミシマオコゼ科		
メガネウオ	1726, 1728, 8155, 8771, 9165, 9937	砂底域の13～25mの水深帯の砂中に潜む。
キビレミシマ	1727, 1967, 2523, 9811, 21612	砂底域の15～20mの水深帯の砂中に潜む。
ミシマオコゼ	22057	稀。キビレミシマと混同している可能性がある。

ベラギンボ科 クロエリギンボ	1729-31, 8765, 10403-4, 21530	柵下や一本松等の外海側の砂底域の12m以深でみられる。'96年8月にはペアが撮影された。 外海側の砂底域の水深10前後でみられる。 '96年9月には繁殖行動と思われる行動が撮影された。
ベラギンボ	21703, 21784	
トビギンボ科 トビギンボ	5017	'95年7月にゴミ捨て場の水深13mの砂底で撮影された。
ホカケトラギス科 ウサギトラギス	9242-3, 9284, 9805	'96年5月に柵下の水深20mと湾内の水深12mの砂底に出現。 湾内では雌らしき個体も撮影された。 岬先端の50m以深の砂底上でみられるが、先端よりにはいない。雌は湾内の水深17mでも撮影された。
ホカケトラギス	8156-7, 9287-91, 9293-4, 9785-7, 21531-2	
トラギス科 オキトラギス	8160, 8796, 21544, 21690	岬先端の40m以深の砂底上でみられる。
トラギス	1245, 1735, 3415, 4235, 8159, 8786, 9095, 21986	湾内の20m以浅の砂底上で普通にみられる。
ハワイトラギス	22004	幼魚が'95年12月に湾内の水深7mで撮影された。
トラギス属の1種	21994	'93年6月に湾内で撮影された。ホバーリングする。
クラカケトラギス	1247, 1736, 5018, 8161, 8746, 9837, 21987-9	湾内の16m以深の砂底上でみられる。
コウライトラギス	1246, 1734, 1994, 4233-4, 5467, 8158, 8788, 10266, 10279, 21984-5	岩礁域の砂地等の16m以浅で普通にみられる。
マダラトラギス	1733, 5258	'94年11月に柵下の水深10mで撮影された。
コクテントラギス	1732	'94年12月に岬先端の水深15mで撮影された。
ヘビギンボ科 ヘビギンボ	1255, 1737-9, 1988, 4771-2, 5019-21, 8162-4, 8778, 9846, 9860	岬先端～外海にかけての浅所の転石上に普通。'95年8月にはゴミ捨て場の水深4mで繁殖行動が撮影された。
ゴマフヘビギンボ	8165	'95年12月に岬先端の水深5mで撮影された。
ヒメギンボ	1256, 1741-3, 1986-7, 4236, 8166-7, 9151, 21613, 21697	岩礁域の浅所で比較的普通にみられる。'95年2月には婚姻色を表した雄が撮影された。
ヘビギンボ科の1種	5022-5	'95年7～8月に門下の水深3～4mで繁殖行動が撮影された。
コケギンボ科 コケギンボ属魚類	1254, 1744, 4742, 5026-7, 8168, 8534, 8800, 9862, 10381-2, 21999	正確な同定は現時点では困難。複数種が混同されている。
イソギンボ科 クロスジギンボ	1753, 5479, 8179	夏に岬先端や外海側の岩礁域のごく浅所でみられるが稀。
ニセクロスジギンボ	8849, 9078, 9121	'95年11～12月に湾内、先端、一本松の浅所で撮影された。
カエルウオ	4237, 8170	岬先端や外海側の岩礁域の砕波帯でみられる。
ヒゲニジギンボ	8175	幼魚が'94年9月に湾内の水深2mで撮影された。稀。
カモハラギンボ	1752, 8176	幼魚が'94年9～10月に岬先端や外海側の岩礁域に出現。
ナベカ	5029, 8171	湾内の岩礁域のごく浅所でみられる。
イソギンボ	1745-6, 1991, 8169, 8735	湾内や外海側等の岩礁域のごく浅所でみられる。
ニジギンボ	1257, 1750-1, 1992, 4238, 4774, 8173-4, 10263, 21614	湾内や岬先端等の岩礁域の浅所で普通にみられる。
フタホシニジギンボ	1748-9, 1993, 4777, 8172, 9104	岬先端や外海側の岩礁域の25m以浅に比較的普通。
ミナミギンボ	1754-5, 8177, 8803, 9077	夏～冬に岩礁域の12m以浅で比較的普通にみられ、越冬することもある。 夏～冬に岬先端や外海側等の岩礁域のごく浅所に出現。 湾内や外海側等の岩礁域のごく浅所に出現。
テシクロスジギンボ	1756, 5030, 8178	
タテガミギンボ	1747, 5028	
ネズッポ科 ヨメゴチ	1344, 1766-7, 5127, 8183, 8724, 9152, 9351, 21616-8	砂底域の幅広い水深帯で比較的普通にみられる。
コブヌメリ	1765, 4239, 5457-8, 9120, 9868	砂底域の幅広い水深帯で比較的普通にみられる。
ヒメテグリ	1760-2	成魚が'94年9月に柵下の水深5mで撮影された。
ヤマドリ	1343, 1757-9, 1763-4, 2003-4, 4240, 8180, 10247-9, 10376, 21615, 21698	湾内や外海等の岩礁域の16m以浅でみられる。
ミヤケテグリ	8181-2	夏～冬に岩礁域の浅所でみられるが少ない。
コウウンテグリ	5456, 21704	'95年8月と'96年9月に外海側の浅所で撮影された。
ハナビヌメリ	8184	湾内の浅所の礫底や砂底上でみられた。
チビヌメリ	1768, 4738-9, 5031, 21664, 21776, 21785	主に夏に湾内や外海側等の10～70mの水深帯に出現。
トビヌメリ	1769-71, 8734, 9350, 10380, 22058-9	湾内や柵下等の砂底域の25m以浅に比較的普通に出現。
ハゼ科 マハゼ	21862	きわめて稀。
スジハゼ	1821, 9875, 9878, 21702	湾内の砂底域の浅所でみられる。
ハチマキダテハゼ	1816, 8237, 21627	'94年10～11月に湾内の砂底域の水深12～20mに出現。
ダテハゼ	1325, 1817-19, 8238, 9867, 10388, 21626	湾内や外海の砂底域で普通にみられる共生ハゼ。
ホシハゼ	1820, 5288, 5970-1, 8240, 8744	湾内の転石帯等のごく浅所で普通にみられる。
キマダラハゼ	8187-8, 8315-8, 21658	湾内の水深1～2mの転石下でみられるが稀。
スジクモハゼ	2029, 21674	'95年2月に湾内のごく浅所で撮影された。
クモハゼ	1808, 1827, 2026, 8231, 9888-9, 21666	湾内等のごく浅所の転石下で普通にみられる。
クロホシヤハズハゼ	8314	湾内のごく浅所の転石下でみられるが稀。
オオガラスハゼ	1799, 1801, 5035-6, 8228, 9071, 9119, 10246	岩礁域のムチカラマツやムチヤギ類に着生。
ガラスハゼ	1322, 1802, 5034, 9101-2, 21631-2	岩礁域のムチカラマツやムチヤギ類に着生。
ガラスハゼ属魚類	1800, 9027-8, 9067, 9072, 10271-2	上記2種の幼魚や近似種が含まれると思われる。
ジュンカンハゼ	1772, 1774, 8189-90	岩礁域の岩陰の砂溜まりに比較的普通にみられる。
オキナワハゼ属の1種	21652-4	'96年5月に撮影された。
アゴハゼ	9890, 21670	湾内のごく浅所の転石下でみられるがドロメより少ない。
ドロメ	1732, 4242, 8215-6, 9899, 21870, 22001-2	湾内のごく浅所でみられ、4月頃浮遊期の幼魚が現れる。
イトヒキハゼ	9093-4	秋～冬に湾内の浮き桟橋寄りの砂泥底で幼魚がみられる。
シゲハゼ	8245, 8834	秋～冬に湾内の浮き桟橋寄りの砂泥底で幼魚がみられる。
イトヒキハゼ属魚類	5974-5, 8243-4	ヒメイトヒキハゼまたはイトヒキハゼの幼魚と思われる。
イソハゼ	1786, 9864	一本松の4mと12mの岩礁で撮影されてた。
シロイソハゼ	1788, 8209-10	岬先端や一本松の岩礁域の浅所で撮影された。稀。
ミドリハゼ	5466	'95年8月に岬先端の水深10mで撮影された。
ナンヨウミドリハゼ	8214	'95年に岬先端の水深2mで撮影された。
イソハゼ属魚類	1787, 1789-90, 5342-3, 5462-5, 8211-3, 9089, 9870, 21629, 22060	少なくとも2～3種を混同している。
セホシサンカクハゼ	1822, 1825, 8241, 9154	外海側の水深14～16mの砂底でみられるが少ない。
カタボシオオモンハゼ	8224	'94年11月に湾内の水深3mで撮影された。稀。

イサゴハゼ	8217	湾内の浅所の転石や土臺の下で稀にみられる。
ユカタハゼ	1814, 22013	湾内の砂底域の水深7mと24mで撮影された。
クツワハゼ	1321, 1798, 1826, 5033, 8227, 9845, 9865, 21701	12m以浅の転石上や砂底上で普通にみられる。
ホシノハゼ	1320, 1796-7, 2023, 4765-6, 5257, 7269, 8225-6, 9902, 9910, 21621, 21691	60m以浅の転石上や砂底上で普通にみられる。
ミジンベニハゼ	1328, 1791, 5032, 8207, 8751	湾内の20m以深の空き缶等にペアでみられる。
オオミズハゼ	9886, 21667	湾内の岸付近の転石間にみられる。
ミミズハゼ属魚類	8185-6, 21672	複数種を混同しているが正確な同定は困難。
カスリハゼ	21625	幼魚が' 94年9月に湾内の水深22mで撮影された。
ハタタテハゼ	9110, 9113	' 95年12月に白崖の水深23mで撮影された。
スケロクウミタケハゼ	1323, 1803, 1805, 5037, 10270, 21630	岩礁域の15m以深に成育するウミトサカ類に着生。
アカスジウミタケハゼ	1804, 1807, 7198, 8229, 9116, 10268	岩礁域の15m以深に成育するウミトサカ類に着生。
セボシウミタケハゼ	1806, 2024, 8230, 9853, 10269, 22000	岩礁域に成育するウミトサカ類やカイメン等に着生。
ミサキスジハゼ	21665	' 94年12月に湾内の水深18mで撮影された。
ベンケイハゼ	9128	' 96年1月に棚下の水深30mで撮影された。
コクテンベンケイハゼ	9132	' 96年1月に棚下の水深30mで撮影された。
クロユリハゼ	1783-5, 8201-2	幼魚が夏～冬に湾内や外海側等の13m以浅に出現する。
スジクロユリハゼ	8204	幼魚が' 95年12月に岬先端の水深54mの砂底上に出現。
ハナハゼ	1324, 1777-9, 3414, 4255, 8197, 8752, 9079, 9869, 9946	湾内や外海側等の砂底域の10～18mの水深帯に普通。
オグロクロユリハゼ	1781, 8199, 21620, 21883	幼魚が夏～冬に湾内や外海側等の13m以浅に出現する。
イトマンクロユリハゼ	1782, 8200, 10428, 21619	幼魚が夏～冬に湾内や外海側等の13m以浅に出現する。稀。
ヒメユリハゼ	8195-6, 10429	岬先端や湾内の砂底域のごく浅所に出現した。
クロユリハゼ属の1種	21882	' 95年は越冬し、繁殖行動も観察された。
ゼブラハゼ	1780, 8203	' 94年9月に湾内で撮影された。
キヌバリ	4243-4, 4762-3, 8223	幼魚が夏～秋に岩礁域の浅所でみられるが少ない。
ニシキハゼ	1326, 1794, 2021, 8220, 9812, 21622	湾内や岬先端等の岩礁域のごく浅所でみられるが少ない。
リュウグウハゼ	9244, 21534	幅広い水深帯の砂底上の転石付近等でみられる。
チャガラ	1318, 1795, 4245, 8221-2, 8246, 9866, 9900, 9934-5, 9938, 10411, 21533	' 96年春以降は湾内浅所や岬先端の35m以深に多数出現。
サビハゼ	1327, 1793, 8218-9, 8855, 9142, 9146, 21699-700	岩礁域の12m以浅でみられ、' 96年春以降は特に多い。
<i>Stonogobiops nematodes</i>	1812, 1815, 8235, 8852, 22071	湾内や岬先端等の13m以浅の砂底域で普通にみられる。
キツネメネズリンボウ	4157, 5038, 8236, 8830, 22072	秋に湾内の水深12～23mの砂底でみられるが少ない。
ネズリンボウ	1811, 3413, 8234, 21628	初夏～秋に湾内や門下の水深12～30mの砂底に出現。稀。
オニハゼ	1319, 1809-10, 1828, 2022, 8232-3, 8531, 8798, 9107, 9908	夏から秋に湾内や岬の水深12～18mの砂底でみられる。
イチモンジハゼ	2028, 4241, 8206, 8793, 9859, 10259-60	湾内や外海側の砂底域の幅広い水深帯に比較的古通。
ベニハゼ属の1種	8208, 8324, 21786-7	岬先端や外海側の岩礁域の幅広い水深帯の岩陰に普通。
クロイトハゼ	1775, 2025, 8191-2, 21623	岬先端の60m以深の岩礁域の岩陰にみられるが少ない。
ササハゼ	1773, 1776, 2027, 8193-4, 8837, 9081, 9855	湾内や岬先端の砂底の16m以浅によくペアでみられる。
オトメハゼ	22012	湾内の砂底域の12～25mの水深帯によくペアでみられる。
キラキラハゼ	21513-5	幼魚が' 96年10月に湾内の砂底の水深12mで撮影された。
ヤジリハゼ	7199	' 96年7～8月に岬先端の水深53mの砂底上で撮影された。
ヒレナガハゼ	4246, 8242	' 95年11月に湾内の水深11mの砂底で撮影された。
クサハゼ	1813, 1823-4, 2019-20, 8239, 21624	湾内の水深30m付近や岬先端の水深70m付近でみられる。
ヤツシハゼ属の1種	7202	湾内の砂泥底の12m以深でテッポウエビ類と共生している。
ハゼ科の1種	21815	' 95年11月に湾内の砂底の水深15mで撮影された。
オオメワラスボ科		湾内の砂底域の水深30mで撮影された。
<i>Gunnellichthys curiosus</i>	21549-50	' 95年12月に岬先端の水深8mで撮影された。
アイゴ科		
アイゴ	1830-4, 8247, 21681, 21868-9	湾内等の岩礁域の13m以浅で普通にみられる。
アミアイゴ	1829, 8248	' 94年8～9月に岬先端と門下の岩礁域の浅所で撮影された。
ツノダシ科		
ツノダシ	1835, 8249, 21633	成魚が岩礁域の浅所で夏～冬に比較的古通にみられる。
ニザダイ科		
ニセカンランハギ	1847, 1852, 9428, 21634	幼魚が夏～冬に岩礁域の15m以浅で普通にみられる。
ニジハギ	8262	幼魚が夏～冬に岩礁域の碎波帯に出現するが少ない。
ヒラニザ	1848-9, 7266, 8260	幼魚が夏～冬に岩礁域の10m以浅で比較的古通にみられる。
ナガニザ	1851, 8261	幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で普通にみられる。
モンツキハギ	1845-6, 8263	幼魚が夏～冬に岩礁域の10m以浅で普通にみられる。
オハグロハギ	8264	幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられるが少ない。
シマハギ	1844, 8259	幼魚が夏～冬に岩礁域の碎波帯に出現する。
クロハギ	21778, 21863	幼魚が' 96年9月に岬先端の水深5mで撮影された。
コクテンサザナミハギ	1842, 1850, 7183, 8258	幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられる。
サザナミハギ	1843, 8257	幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられる。
ヒメテングハギ	1837-8	幼魚～若魚が岩礁域のごく浅所でみられる。
ツマリテングハギ	1840-1, 7278, 8757, 8848, 10415	幼魚～若魚が岩礁域の15m以浅で比較的古通にみられる。
テングハギ属魚類	5339, 8252-3	複数種を含むと思われるが幼魚は種の同定が困難である。
テングハギ	1839, 8251, 8254, 21635, 21682	幼魚～若魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所でみられる。
サザナミトサカハギ	8255	幼魚が' 95年10月に岬先端の水深5mで撮影された。
ナンヨウハギ	8256	幼魚が' 94年1月に湾内の水深2mで撮影された。
ニザダイ	1836, 8250, 8814	岩礁域のごく浅所でみられる。
ヒレナガハギ	8265	幼魚が' 95年11月に湾内の水深3mの転石間で撮影された。
カマス科		
ヤマトカマス	1854	' 94年9月に湾内の水深3mで撮影された。
アカカマス	1330, 1853, 5039, 7274, 8266	主に湾内の浅所でよくみられる。
イボダイ科		
イボダイ	8546	' 95年10月に岬先端の水深4mでクラゲにつく幼魚が出現。
エボシダイ科		
シマハナピラウオ	4769	幼魚が' 95年4月に水面直下で撮影された。

カレイ目		
ヒラメ科		
ヒラメ	1248, 1858, 5040, 8267, 8794, 9087	砂底域でみられ、大型個体は岩礁上にも現れる。
テンジクガレイ	8538	'96年2月に湾内の水深20mで撮影された。
アラメガレイ	9354, 10372	岬先端や外海側等の砂底域でみられるが稀である。
ダルマガレイ科		
セイテンヒラメ	1859, 5041, 5480, 8268-9, 8755, 10375	16m以浅の砂底域や転石上で比較的に普通にみられる。
コウベダルマガレイ	1855-6, 1860, 8270, 10383, 21637	湾内や外海側等の砂底域の10～22mの水深帯でみられる。
ダルマガレイ	1857, 1861, 9352, 10425, 21638, 21777, 22061-2	湾内や外海側等の砂底域の10～30mの水深帯でみられる。
カレイ科		
ムシガレイ	21536	'96年5月に湾内の水深5mで撮影された。
イシガレイ	8539, 9931	'96年は岬先端や湾内の砂底上でよくみられた。
メイトガレイ	1862, 4247, 5131-2, 8789	湾内や岬先端等の砂底域の6～25mの水深帯でみられる。
ナガラメイトガレイ	1863, 4248, 5042, 8271, 8532-3	湾内や岬先端等の砂底域の7～33mの水深帯でみられる。
ササウシノシタ科		
ムスメウシノシタ	1866, 1978, 5043, 5476, 8750, 9118, 9130, 9348, 9936	湾内や外海側等の18m以浅の砂底の転石上等に普通。
サザナミウシノシタ	8273, 8319-22	幼魚が'95年6月に湾内の水深3mの砂底上で撮影された。
シマウシノシタ	1867, 8272, 8741, 21813	湾内や外海側等の砂底域の水深15～30mでみられるが稀。
ウシノシタ科		
クロウシノシタ	8731, 10370	湾内や外海側等の砂底域の水深10～35mでみられる。
フグ目		
モンガラカワハギ科		
オキハギ	8274, 21644	'94年9月に湾内、'95年3月に岬先端で撮影された。稀。
モンガラカワハギ	8275	成魚が'94年12月に岬先端の岩礁域の水深3mに出現。
キヘリモンガラ	8279	幼魚が夏～秋に岬先端の岩礁域の浅所や湾内の物陰に出現。
イソモンガラ	21639	幼魚が'95年10月に湾内の水深18mで撮影された。
ムラサメモンガラ	21537	幼魚が'96年8月に岬先端の岩礁域の水深1.5mに出現。
タスキモンガラ	21539	幼魚が'96年8月に岬先端の岩礁域の水深1mに出現。
クラカケモンガラ	21538	幼魚が'96年8月に岬先端の岩礁域の水深1mに出現。
ツマジロモンガラ	1869-70, 8276, 10422	幼魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所で比較的に普通にみられる。
メガネハギ	1871, 8277-8	幼魚～未成魚が夏～冬に岩礁域のごく浅所に出現。稀。
カワハギ科		
ウスバハギ	1873, 5044, 8281, 9124	夏～冬に岬先端や外海側等の浅所でみられる。
ソウシハギ	1874, 5045, 8282-3, 21636	夏～冬に湾内、岬先端、外海側等の13m以浅でみられる。
アオサハギ	1315, 1875-6, 1961, 8284-5, 8756, 9085, 9854	岩礁域の幅広い水深帯で比較的に普通にみられる。
ハクセイハギ	8286	幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所でみられるが少ない。
メガネウマツラハギ	1877, 21642	'94年7月に湾内の水深13m、同年11月に門下の25mに出現。
アミメウマツラハギ	8287	幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所でみられるが少ない。
ノコギリハギ	1872, 8280	幼魚が夏～冬に岩礁域の浅所でみられるが少ない。
ヨソギ	1312, 1882-4, 1960, 1962, 4190, 5151-2, 5967, 7277, 8293, 9824, 9836, 21643	砂底域や岩礁域の幅広い水深帯でごく普通にみられる。
ツラナガハギ	4189, 4743, 5048, 8294, 8769	湾内の砂底域の10～20mの水深帯に稀に出現する。
アミメハギ	1314, 1878, 5046, 8288, 21640	岩礁域の幅広い水深帯でごく普通にみられる。
カワハギ	1313, 1880-1, 2527, 5047, 5242, 8291-2, 8839, 9159, 9906	岩礁域の幅広い水深帯でごく普通にみられる。
ウマツラハギ	1879, 8289-90, 21641	岩礁域の幅広い水深帯で比較的に普通にみられる。
ウマツラハギ属の1種	21779	'96年9月に岬先端の水深53mで撮影された。
ハコフグ科		
コンゴウフグ	8296, 22073	幼魚が'93年3月に岬先端の水深50mと'96年1月に湾内の水深2mに出現。きわめて稀。
ウミスズメ	1309, 1886, 8297, 8725	岩礁域の13～25mの水深帯でみられるが少ない。
シマウミスズメ	1308, 1887-8, 8298, 8738, 9835, 9841	岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
ミナミハコフグ	1889, 5049, 8300-1, 9818	'94年5月にゴミ捨て場の水深15mで繁殖行動が撮影された。
ハコフグ	1311, 1890-2, 1963, 5050, 8302-3, 8801	幼魚が夏～冬に岩礁域の12m以浅でみられる。
クロハコフグ	21780, 21814	岩礁域の22m以浅で普通にみられる。
テングハコフグ	8299, 21648	幼魚が'96年9月に湾内の水深8～10mで撮影された。
ハマフグ	1310, 1885, 4249, 8295, 9838, 21647	成魚が'94年10月に湾内の水深15～18mで撮影された。
フグ科		
ホシフグ	1899, 1903, 1964, 8307, 10399, 21649	湾内の水深9～20mの砂底上で比較的に普通にみられる。
サザナミフグ	8308	成魚が夏～冬に湾内や岬先端等の水深13～26mに現れる。
ヒメキンチャクフグ	21551	幼魚が'93年2月に岬先端の水深5mで撮影された。稀。
ハナキンチャクフグ	1894, 5051, 8304, 10377, 21645	成魚が'95年1月に岬先端の水深6mで撮影された。
キタマクラ	1317, 1895-7, 4250-1, 4983, 8305, 21646	岩礁域の17m以浅でみられ、越冬することもある。
シマキンチャクフグ	1893, 8833	岩礁域の幅広い水深帯で普通にみられる。
シロサバフグ	7142	幼魚が'94年9月に一本松、'95年11月に湾内で撮影された。
クサフグ	1316, 1898, 1902, 8306, 8819	'94年12月に湾内の水深20mで撮影された。稀。
ヒガンフグ	2526, 8537	主に湾内の岸付近のごく浅所でみられる。
コモフグ	21540, 21788-9, 21889	湾内の砂底域でみられるが少ない。
ハリセンボン科		
イシガキフグ	1901	岬先端の水深30～40mの中層や砂底で'96年初夏以降出現。
ハリセンボン	1900, 8309, 9810, 21650	成魚が岩礁域の浅所でみられるが少ない。
マンボウ科		
マンボウ	21995	成魚が岩礁域の幅広い水深帯でみられる。
		'96年5月に水深45mで撮影された。稀。